

## COVID-19 への対応により生じる不利益について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2020年4月8日）

京都大学は、新型コロナウイルス感染症の対策として、全学共通科目の一定期間の休講や、図書館の閉鎖、オンライン講義の導入などを進めています。一方で、それじたいは感染拡大防止のために必要な措置と思われませんが、他方、学生の立場からすれば大きな不利益を被ることになりかねないものです。

現在、学生は、高額な授業料を払っているにもかかわらず、本来受けられるはずだった教育を受けられず、閲覧できるはずだった資料を閲覧できず、使用できるはずだった施設を使えないという事態になっています。さらに、一部の講義がオンラインで開講されることにともない、少なからぬ量のパケット通信を学生に課しています。多くの職種で自粛が進み、アルバイトによる収入が大幅に減少した学生も大勢あるなか、さらなる負担を強いるのは酷なことです。

このように、京都大学の感染症対策によって学生が被る不利益は、看過できるものではありません。したがって、京都大学は、もちろん学生の正規／非正規の別を問わず、一律で授業料の半分以上の減額をなすべきと考えます。これについて、京都大学の見解をお聞かせください。

【回答】（回答日：2020年4月28日）

（回答者：教育推進・学生支援部）

「休構と学費の関係について」（投稿日：2020年4月1日、回答日：2020年4月20日）で回答したとおりです。

なお、令和2年4月24日付けで学部生の方に、令和2年4月27日付けで大学院生の方に、「オンライン授業に係るネットワーク環境の支援について」を通知しています。オンライン講義を受講するために、十分なネットワーク環境が整っていない学部生及び大学院生の方に対して、使用目的をオンライン授業の受講に限り、モバイルルータ（WiFiルータ）を8月末日（今後の状況により貸与期間は変更となる可能性があります。）まで無償で貸与いたします。

「オンライン授業に係るネットワーク環境の支援について」は以下のホームページに掲載しています。

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/foundation/coronavirus>

（PDF 文書・学部生向け）

<http://www.kyoto->

[u.ac.jp/ja/about/foundation/coronavirus/documents/200424\\_1.pdf](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/foundation/coronavirus/documents/200424_1.pdf)

（PDF 文書・大学院生向け）

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/foundation/coronavirus/documents/200427\\_1.pdf](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/foundation/coronavirus/documents/200427_1.pdf)